

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイング麻生

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			保護者のご意見	施設から保護者の方へ
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	6	4	3	13	46%	31%	23%	・狭く感じる。	・利用者の成長とともに手狭になっていることは否めませんが、レイアウトを工夫するなどして対応していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	5	6	2	13	38%	46%	15%	・1対1での対応が必要な児童がいる時に少ないと思う時がある。 ・身体介護が必要な利用者に関しては特に検討が必要。	・利用者に応じて適切な人員配置で対応するよう改善していきます。
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	2	1	10	13	15%	8%	77%	・体幹が不安定な利用者さんの補助が必要 ・身体が大きくても補助が必要な利用者さんが多く不安である。 ・出入り口の階段が危険。	・階段の段差を含め、今後の課題として相談しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振り)に、広く職員が参画しているか	0	10	3	13	0%	77%	23%	・良くわからない。	・職員全員が周知できるよう改善に取り組み
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	7	4	13	15%	54%	31%	・良くわからない。	・今回のアンケート実施も含め、日々の業務に必要な情報を伝えるようにしていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	3	8	2	13	23%	62%	15%	・良くわからない。	・ウイングのHPで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	8	4	13	8%	62%	31%	・良くわからない。	・第三者評価については、本部と相談していきます。
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	5	6	2	13	38%	46%	15%	・研修の機会が少ない。	・今後は定期的にケース会議・スタッフ会議の機会を増やしていきます。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	9	1	13	23%	69%	8%	取り組んでいる体制は理解できる。	・個々のニーズに対応できる様、ウインググループ全体として取り組んでいます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	11	0	13	15%	85%	0%		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	4	5	13	31%	31%	38%	・全員での立案は不十分。	・職員全員での立案～実践はまだ不十分な面があると思います。今後は、ケース会議、スタッフ会議の機会を増やし、全員で検討しながら立案していくように努めます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3	6	4	13	23%	46%	31%	・固定化しようという部分もある。	・敢えて固定化することはありませんが、今後は一層プログラムに工夫をしていきます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	4	8	1	13	31%	62%	8%	・日々細やかに設定している。特に長期休みの期間は室内活動、屋外活動と分けて一層細やかに設定している。	・より良い課題設定を行うため今後も継続していきます
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	7	2	13	31%	54%	15%	・取り組み姿勢は感じている。	・適切な組み合わせで運営できるよう、今後も継続して取り組んでいきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	0	0	13	100%	0%	0%	・毎日必ず行っている。	・引き続き取り組んでいきます
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	3	7	13	23%	23%	54%	・非常勤職員は参加していない場合が多い。	・職員全員での情報共有ができるよう、連絡ノートの活用等、対策を講じていきます。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	4	1	13	62%	31%	8%	・日々記録して検証し、スタッフ全員で共有して改善を図っている。	・今後も継続していきます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか	5	6	2	13	38%	46%	15%	・良くわからない。	・定期的に見直しを図っているが、わかりにくい部分は改善していきます。
関係機	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	7	0	13	46%	54%	0%	・良くわからない。	・職員全員が周知できるよう、取り組みを強化していきます。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	5	0	13	62%	38%	0%	・良くわからない部分がある。	・機会あれば参加するようになっています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・学校との連絡は行っている。	・学校との情報共有には努めていますが、ミスのないよう今後も継続して取り組んでいきます。
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	3	4	13	46%	23%	31%	・医療ケアが必要な利用者さんはいない。	・必要な利用者があれば、主治医と連携を取るようになっていきます。	

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名： ウイング麻生

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			保護者のご意見	施設から保護者の方へ
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
関与保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	3	6	4	13	23%	46%	31%	・良くわからない。	・情報共有に関しては不十分な面もあり、今後改善していきます。
	㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	5	8	0	13	38%	62%	0%	・良くわからない。	・現在までそのような利用者様はいませんが、情報共有できるよう準備は整えていきます。
	㉒ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	6	2	13	38%	46%	15%	・良くわからない。	・関係機関との連携は深めていく必要性があります。
	㉓ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	9	13	0%	31%	69%	・機会はありません。	・今後の課題として、検討していきます。
	㉔ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	4	3	13	46%	31%	23%	・良くわからない。	・機会があれば、参加するよう努めています。
	㉕ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	8	3	2	13	62%	23%	15%	・良いことばかりではなく、マイナス面も伝えられたらと思う。	・保護者から問題点も伝えて欲しいという要望が出ていますので、今後は伝えていくように改善します。
	㉖ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	7	3	13	23%	54%	23%	・良くわからない。	・十分に実践できていない面がありますので、今後の課題です。
保護者への説明責任等	㉗ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	3	2	13	62%	23%	15%	・掲示してある。	・契約時の説明や施設内に掲示もしてあります。分かりにくい部分については改善していきます。
	㉘ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	6	0	13	54%	46%	0%	・連絡帳で確認している。	・必要に応じて個別に面談をしています。
	㉙ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	5	3	13	38%	38%	23%	・開催したことはあると思う。	・定期的に保護者会を開催するよう取り組んでいきます。
	㉚ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	4	2	13	54%	31%	15%	・時に報告忘れもある。	・苦情があった際にはすぐに対応できるよう心掛けていますが、職員全員が情報共有するよう改善していきます。
	㉛ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	0	13	85%	15%	0%	・毎月、翌月の活動予定を配布している。	・ウイング通信、あるいは連絡帳等で予定案内を行っています。
	㉜ 個人情報に十分注意しているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・常勤、非常勤共に十分に注意している。	・個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、引き続き取り組んでいきます。
	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	3	1	13	69%	23%	8%	・連絡帳のみの受け答えではお互いの深度に置いて限界があると思われる。	・必要に応じて個別に面談、あるいは電話連絡等で対応しています。
非常時等の対応	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	10	13	0%	23%	77%	・必要な鳥区であるとする。	・地域との連携については、今後の課題として取り組んでいきます。
	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	4	2	13	54%	31%	15%	・行っているが、定期的に周知する必要性を感じている。	・契約時のみならず、定期的に周知徹底を図っていきます。
	㊱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	4	0	13	69%	31%	0%	・年2回行っている。	・定期的を実施しています。
	㊲ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	3	2	13	62%	23%	15%	・研修機会は少ない。	・常勤だけではなく、非常勤も含めた研修の機会を増やしていきます。
	㊳ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	4	3	13	46%	31%	23%	・契約時に説明を受けた。	・契約時に説明を実施していますが、適宜確認を行うよう改善していきます。
	㊴ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の支持書に基づく対応がなされているか	10	3	0	13	77%	23%	0%	・保護者からの説明。	・医師からの指示書があるときはそれに基づいて対応します。
㊵ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	0	0	13	100%	0%	0%	・報告書は作成しているが、まだ不十分な点もある。	・すべての案件に報告書を作成しているか確認。職員全員での情報共有に努めています。	